

日本海海戦 100 周年記念事業 1000 人委員会主催

歴史セミナー「世界を変えた日露戦争」

日時： 2005 年 5 月 28 日(土) 10:30~20:00

会場： 皇居大手門前・パレスホテル(パレスビル3F)

	講演 3-E 会議室	研究発表 3-D 会議室
10:30	開会・主催者挨拶	
10:35 ~ 11:55	基調講演：平川祐弘(東京大学名誉教授) 「亡びるね」 日本における国際主義と土着主義の抗争	
11:55 ~ 12:35	矢吹 晋(横浜市立大学名誉教授) ポーツマス交渉を支えた二人の日本人 朝河貫一と阪井徳太郎	
12:35	休憩(昼食)	
13:40 ~ 14:10	黄 文雄(評論家) 日露戦争と台湾	富澤一郎(電気通信大学助教授) 日本海海戦・その情報通信からの視点：1 海戦を巡る世界の情報通信環境と A.S.ポポフ
14:10 ~ 14:40	長山靖生(評論家) 日露戦争時の新聞と読者	中田良平(電気通信大学歴史資料館館長) 日本海海戦・その情報通信からの視点：2 東郷とマカロフ 緒戦の無線諜報合戦
14:40 ~ 15:10	木村昌人(文京学院大学教授・澁澤榮一記念財団研究部長) 日露戦争時の日米経済人交流	田中正智(電気通信大歴史資料館学術調査員) 日本海海戦・その情報通信からの視点：3 波濤万里 ロジェストウェンスキーの通信戦略
15:10	コーヒープレイク	コーヒープレイク
15:30 ~ 16:00	高木桂蔵(静岡県立大学教授) 日露戦後に来日したアジア人留学生	中村治彦(電気通信大歴史資料館調査員) 日本海海戦・その情報通信からの視点：4 “皇国の興廃”を賭けた情報通信網と木村駿吉
16:00 ~ 16:30	リチャード・クー(野村総合研究所主任研究員) 日露戦争後 100 年の日米中関係と 21 世紀のアジア	遠藤 昭(戦前船舶研究家) 東郷元帥の英断 一斉打ち方の採用
16:30 ~ 17:00	松村正義(日露戦争研究会会長) 一等国民とは T.ルーズベルトと日本	新井喜美夫(マガジンハウス監査役) 日露戦争と戦費調達
17:00 ~ 17:30	C.W.ニコル(作家) 日英同盟と日本海軍	
17:30 ~ 17:50	総括 伊藤隆(政策研究大学院大学教授) 歴史に学ぶ	
18:00 ~ 20:00	懇親会 会場：「松の間」(2 階)	

主催： 日本海海戦 100 周年記念事業 1000 人委員会

〒108-0073 東京都港区三田 4 - 15 - 29 - 411 太平洋学会内

参加のお申込みは ウェブサイト 電話 ファックス Eメールにて承っています。

<http://www.nichiro100nen.org/>

Tel : 03-5442-2706

Fax : 03-5442-2706

E-mail: [pacsoc2@ceres.ocn.ne.jp](mailto:pacsoc2@ceres.ocn.ne.jp)

参加費：無料(会員以外は資料代として、2 千円いただきます)

懇親会：1 万円

お申込み締切り： 5 月 14 日(土)